

《非核・平和藤里町宣言》

藤里町は、昭和62年12月24日に、豊かな自然と平和を愛する町民の決意を込めて「非核・平和の町」を宣言しています。

まちのできごと

6名を追加表彰

町スポーツ・文化栄誉賞

4月2日、三世代交流館において、平成23年度藤里町スポーツ・文化栄誉賞（二次分）授与式が挙行され、スポーツ文化活動で優れた成績を上げるとともに各種目等の高揚と振興に功績のあった6個人が新たに受賞されました。



おめでとうございます

今回の受賞者は次のとおりです。

（敬称略・順不同）

◆スポーツ部門◆
【奨励賞】

- ◎加藤 里香（大館鳳鳴高校）第57回秋田県高等学校総合体育大会バレーボール競技：準優勝
- ◎加藤 萌（藤里小）第18回田沢湖クロスカントリースキー大会：小学校6年生女子の部第3位
- ◎小森 葵（藤里小）第18回田沢湖クロスカントリースキー大会：小学校2年生女子の部第2位
- ◎飯坂 幹雄（藤里スキークラブ）第3

回東北マスターズスキー技術選手権秋田大会：60〜64歳の部第2位

◆文化部門◆
【奨励賞】

- ◎秋林 朋実（藤里中）命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール：秋田県選考会優秀賞
- ◎藤原 萌衣（藤里小）秋田県小学生人権標語コンテスト：秋田魁新報社賞

春の交通安全パレード実施

交通安全パレード実施

春の交通安全運動の一環として、管内の交通指導隊によるパレードが実施され、9日に藤里町を訪れました。



管内指導隊員の皆さん

役場前に参集した指導隊員を前に佐々木町長から「常日頃より交通安全活動にご尽力をいただき心から敬意と感謝を申し上げます。本町の死亡事故ゼロ記録は、本年8月7日で四千日となります。町民一丸となって交通安全運動を推進していきたい。能代山本地区交通指導隊の皆様には、交通事故のない安全な地域実現の

ため、今後ともお力添えをいただきたい。」とあいさつを行いました。

その後、パレードは町内を巡回して交通安全への意識高揚を呼びかけました。

あらゆる災害等に対応

新救助工作車導入

能代山本広域市町村圏組合消防本部に新しく救助工作車が配備されました。この新救助工作車は、4日から運用を開始し、当町には9日に三世代交流館前でお披露目されました。

新救助工作車は、三段式のクレーンや照明装置を装備し、救助資機材として大型油圧切断機・可搬式ブローアなど70種類以上の救助資機材を積載しています。さらに高度救助用資機材として熱画像直視装置やテロ対策用特殊救助資機材など、あらゆる災害に対応できる最新の救助資機材等を搭載しています。



最新の救助資機材を積載